

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表:令和4年3月30日

事業所名 まいるーむ放課後こども教室チャレンジ 保護者等数(児童数) 回収数 34 割合 54%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	32	2			
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	30	4			
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	26	7	1	会談が急なので心配です、	登り下りの際は職員が付いて対応していきます。混雑しないよう間隔を空ける配慮を行います。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	30	4		R3、11月以降の計画表が頂けていない、面接など話をする機会が少ない	2ヶ月間の保護者面談期間を確保しているのですが別途計画書について面談来ていない方は施設側から対応を進めています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	30	4		細かな内容はわからないがメインのプログラムはやや固定化している印象	固定化しないよう活動内容を精査し対策を行いません。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	18	8	利用日数が少ないためその機会に当たらない、コロナ終息後に期待、コロナにより難しい	図書館や公共施設での行事を通じて活動機会を増やしていきます。
保護者 への 説明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	32	2		HUGだけではわからないこともある	参観出来る機会を設けて保護者様に支援を見て頂ける機会を提供していきます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	31	3		HUGを日常見れない人もいるので考慮してほしい	SNSで活動が分かるように発信し、活動内容を可視化していきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	30	3	1	面談できていない	保護者面談期間を2ヶ月設けて対応をしています。面談出来ないケースはオンラインを活用するなど対応していきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	15	7	保護者間の連携なくても大丈夫、コロナ終息後に期待、父母会、保護者会がない	施設でも課題に感じています。工夫を行い父母での活動を企画していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	32	2			
	12 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	29	5		連絡帳などで捕捉する必要がある、	HUGと合わせて意思疎通を丁寧に行なっていきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	31	3			
14 個人情報に十分注意しているか	31	3				
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	22	11	1		
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	16	2		
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	33		1	これが一番大事、めっちゃ楽しい、	ありがとうございます。
	18 事業所の支援に満足しているか	33				

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等にに応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。